

第2号様式(その1)(第6条関係)

【新規事業/新規継続事業(輸出入コンテナ貨物・移出入コンテナ貨物)】事業計画(実施状況報告)書

記入例(月次報告時)

申請者(補助事業者)名	株式会社〇〇〇〇	事業名	新規 輸出入コンテナ貨物(1年目)
輸送貨物の品目	三重県産農林水産物等	転換前の利用港 注1	〇〇港

注1) 複数記入可。

新規1年目の場合 前年度トライアル利用 の状況(TEU) 注2	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	3

注2) 前年度の利用実績が、今年度利用見込みの5%未満であれば、トライアル利用とみなし、新規事業の対象となります。5%を超える場合は継続事業でご申請願います。新規継続事業(2、3年目)で申請の場合は記入不要です。

今年度 利用見込み (TEU)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	10	0	10	10	10	10	0	5	10	0	20	10	95 ①
今年度 利用実績 (TEU)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	8	1	8	10	10	8	0	0	0	0	0	0	45 ②
【任意】主たる物流拠点と 利用港の陸送距離 注3 単位:km	事業実施前の輸送距離											縮距離 ⑤	
	50											25	

毎月の取扱量(TEU)を記入し、翌月10日までに提出してください。その際、B/L(Bill of Lading)、輸入貨物であればA/N(Arrival Notice)も添付ください。

注3) 事業実施前に複数の港を利用していた場合の「事業実施前の輸送距離」は、原則として、利用割

取扱量 (利用見込み)	①	95	TEU	取扱量 (利用実績)	②	45	TEU
補助申請額 (利用見込み)	①×3万円≤300万円	2,850,000	円	補助請求額 (利用実績)	②×3万円≤300万円	1,350,000	円
【任意】CO2排出量削減(抑制)予定量	①×コンテナ重量×短縮距離(⑤)×CO2排出量原単位×1/1,000,000 注4、注5					9.0	トン/年
【任意】CO2排出量削減(抑制)実績量	③×コンテナ重量×短縮距離(⑤)×CO2排出量原単位×1/1,000,000 注4、注5					4.3	トン/年

注4) 「コンテナ重量」は、「22t」として算出いたします。

注5) 「CO2排出量原単位」は、陸送(トラック)の利用を仮定し「173g-CO2/t/km」として算出いたします。

荷主企業名 注6	△△△株式会社		

注6) 物流子会社にて申請を行う場合は、当該物流子会社を取り扱う関連会社の企業名を全てご記入ください。

他社の依頼を受けて貨物を輸出入・移出入している商社等の申請者は、依頼を受けている企業名を全てご記入ください。

輸出入	船荷証券等に記載される ShipperまたはConsignee名 注7	〇〇〇〇LIMITED		
移出入	船積証明書等に記載される社名			

注7) 申請者が、商社を利用して輸出入する場合で、ShipperまたはConsignee名が当該商社名となる場合は、当該商社のShipperまたはConsignee名もご記入ください。

輸出入	輸出貨物の仕向国名(揚地)			
	輸入貨物の仕出国名(積地)	中国(天津市)		
移出入	移出貨物の仕向地名(揚地)			
	移入貨物の仕出地名(積地)			

バンニングまたはデバンニングを行う施設の場所 (自社工場、自社物流センター、賃貸の倉庫、取引先工場等)	施設名	住所
	〇〇〇〇株式会社物流センター	〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇-〇
	〇〇〇〇株式会社△△工場	△△県△△市△△町△丁目△-△